

平成29年度 復興と未来を担うグローバルリーダー育成事業 生徒課題研究発表会



平成30年2月9日（金）、本校南体育館において、平成29年度グローバルリーダー育成事業生徒課題研究発表会を開催しました。各学年の生徒が本事業における活動の成果を発表し、来賓、保護者の方々に加え、生徒が調査等でお世話になった地元企業の方々など、多くの方にご参観いただきました。

開会行事の後、3学年生徒による発表が行われました。1名は自身の課題研究を、もう1名は1、2年生に向けたメッセージを発表しました。

発表タイトル

- ①鏡ヶ沼伝説と会津の水神信仰
- ②This Is What I Want to Tell You



続いて、1学年生徒による発表が行われました。ここからは進行役も生徒が務めました。

今年度の活動報告

- ・ブリティッシュヒルズ研修
- ・東北大学研修
- ・分野別講演会
- ・被災地へのフィールドワーク
- ・会津大学での授業



課題研究に関する発表

- ・古き良き街並みの再生 ～日本の和の景色を会津に～
- ・乳酸菌で日本を元気に！
- ・What Is the Reason Young People Don't Like to Use Aizu Dialect?
- ・福島の可能性



最後に2学年生徒が今年度の活動の成果を発表しました。

今年度の活動報告
<ul style="list-style-type: none"> ・ Fukushima Ambassadors Program (福島大学との連携交流事業)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 熊本研修旅行
<ul style="list-style-type: none"> ・ 台湾研修旅行
<ul style="list-style-type: none"> ・ 東北大学での論文研修



英語プレゼン大会参加者による発表	<ul style="list-style-type: none"> ・ Opening the Gate to Foreigners
課題研究に関する発表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 震災俳句の芸術性
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性も男性も働きやすい社会



全ての発表終了後、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター所長で、本事業の運営指導委員の初澤 敏生教授と、東北大学グローバルラーニングセンターの富田 真紀 准教授よりご講評をいただきました。

初澤先生は、今回の発表の課題設定の質の高さを評価してくださいました。日常生活において抱く疑問が鋭いほど、研究の課題も鋭いものになり、また、そのような研究は先例が少ないため、参考となるデータも少なく、自分で調べることが多くなります。今回発表された研究には、自ら行ったアンケート調査やインタビュー調査に基づいたものが多く、オリジナリティーが高く素晴らしいとお褒めの言葉をいただきました。



東北大学でグローバルリーダー育成プログラムを担当されている富田先生は、「グローバルゼミ」における学生のエピソードに触れながら、「グローバル」とは何かについてお話しくださいました。そして、課題研究に取り組むにあたり、外のこととしてではなく、自分のこととして捉えて向き合うことが、今後大学での研究やその後の人生においても大いに役に立つとアドバイスしてくださいました。

